

## 平成22年度 地域発 元気づくり支援金【上小地域】 33事業が内定しました。

「地域発元気づくり支援金交付要綱」に基づき、上小地域事業選定委員会による審査を経て、下記のとおり内定しました。

### 1 事業区分別の選定状況

(単位:件、千円)

事業区分	選 定 状 況		
	件数	支援額	事 業 の 一 例
1 地域協働の推進	0	0	
2 保健、医療、福祉の充実	4	6,103	「歌」による健康づくり事業を支援するサポーター養成講座を開設する。
3 教育、文化の振興	4	7,912	地域の高齢者、子ども達と「方言カルタ」を制作する。
4 安全・安心な地域づくり	1	3,848	災害時に要援護者の情報が検索できるマップを作成する。
5 環境保全・景観形成	7	10,216	地域材カラマツを使った景観木工品を製作し、空き店舗に設置する。
6 産業振興、雇用拡大 (小計)	12	35,939	
(1) 特色ある観光地づくり	5	19,477	地域毎の観光地情報を整理し、ガイドブックにまとめて発信する。
(2) 農業の振興と農山村づくり	3	7,268	遊休荒廃地に杜仲、野菜を栽培し、空き店舗で定期市を開催する。
(3) 森林づくりと林業の振興	1	2,370	地域の緑地帯の整備構想を策定し、整備作業を行う。
(4) 商業の振興	3	6,824	商店街で「食」をテーマとしたイベントや空き店舗での野菜市を開催する。
(5) その他	0	0	
7 市町村合併に伴う地域の連携の推進に関する事業	0	0	
8 その他地域の元気を生み出す地域づくり	5	14,382	地域食材を核とした「食と農」の市民講座、食のイベントを開催する。
合 計	33	78,400	

### 2 申請者区分別の選定状況

(単位:件、千円)

申請者区分	件数	支援額	備 考
市町村	2	1,453	
広域連合等	0	0	
公共的団体(地域づくり団体・NPO等)	31	76,947	
合 計	33	78,400	

#### 【参考】

当地域の要望状況:57団体から66件1億5,770万8千円の要望がありました。

選定委員会における主な意見等

- ・広く住民を巻き込む事業展開をお願いしたい。
- ・関連する事業との提携による事業展開の拡大を期待したい。
- ・支援金を初期投資として自立した事業運営に結びつけてほしい。

選定結果を踏まえ、該当団体に対し、事業ごとの採否を付した書面により通知するとともに、選定した事業については、より効果的に実施していただけるよう適切な助言をまいります。

5月14日に支援金の事業実施団体連絡会議を開催し団体間の連携・交流を図ってまいります。

上小地方事務所地域政策課企画振興係  
担当:吉澤猛(課長) 浅岡龍光(係長)  
電話:0268-25-7112(直通)  
FAX:0268-25-7115  
E-mail:josho-kikaku@pref.nagano.lg.jp

平成22年度 地域発 元気づくり支援金 【上小地域】選定事業一覧表

(平成22年4月30日現在)

整理 番号	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 :ソフト事業 :ハード事業)	総事業費(千円)		
							うち 支援金 要望額	支援金 内定額 (千円)
1	環境保全、景観形成	ソフト	花と緑のまちづくり支援事業	東御市	自治会、ボランティア団体が行う花壇づくり、植樹等に要する経費の一部を補助するとともに、希望に応じて花づくりや樹木の剪定の講師を派遣することにより、市内の緑化を推進し、緑化推進の人材を育成する。 花壇づくりへの補助(1,800千円)、講師謝礼(20千円)	1,820	1,820	920
2	環境保全、景観形成	ソフト	下和田バイパス緑地帯美化事業	長和町	国道142号下和田バイパスの緑地帯を地域ボランティアで花壇整備等の美化活動を行い、美しい景観づくりを推進する。 表示板製作費、苗代(703千円)	703	533	533
3	環境保全、景観形成	ハード	魚道と淵による川ピオトープ整備事業	浦里とんぼの会	阿鳥川の新橋下の堰堤(段差)に天然石による魚道を設置するとともに、河床に木材と自然石により淵を作り、川ピオトープとして整備する。3面コンクリートの河川に水生生物の移動、生育が可能な環境をつくる。 魚道整備、淵整備(1,453千円)	1,453	968	968
4	保健、医療、福祉の充実	ソフト	保健・医療・福祉の充実に関する事業 上田(・上小)地域の障害者の自立して生活できる社会づくり事業	NPO法人上小地域障害者自立生活支援センター	金銭管理、悪徳商法防止等、障害者が日常学習する機会のない講座や障害者が地域生活へ移行するためのサポーターの養成講座を開催する。 日常生活体験講座、カウンセリング講座、エンジョイライフサロン等会場費、講師料(800千円)	800	700	700
5	環境保全、景観形成	ソフト	景観木工品の設置による上田市街地の景観形成を中心とする、地域材カラマツの新たな活用の実践	NPO法人フォレスト工房もくり	地域材カラマツを使ったベンチ、格子等の景観木工品を製作し、上田市内の商店街の協力を得て空き店舗や空きスペースに設置するとともに、市民や企業の景観形成への参加を促す広報、講習会を実施する。 景観木工品の製作、広報、ワークショップ(3,310千円)	3,310	3,310	3,310
6	保健、医療、福祉の充実	ソフト	歯から元気になるうフェスティバル	NPO法人響きあう命の力 - 難病・障害児者と関わる人の会	難病・障害児者、高齢者等を対象に、口腔ケアの重要性をテーマとした講演会、歯科健診、相談会等を開催し、口腔の健康の必要性の意識啓発と健康増進を図る。 講演会、歯科健診、相談会等の講師謝金、チラシ印刷(518千円)	518	496	496
7	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	「人的 街の活性化資源活用プロジェクト」ゲートウェイUEDAウォーク信州上田城下町の開催推進事業	ゲートウェイUEDAウォーク信州上田城下町	上田駅を起点として、設問に答えながら歴史文化に触れて城下町をめぐる「設問ウォーク」を開催する。また、市民から募集して「街を見てみ隊」を編成し地域の地産地消のお店を認定し紹介する。上田を元気にする人を振り起こし、パネル展講演会等で広報する。 イベント開催費、パンフレット作成費、広報費、セミナー開催費(3,172千円)	3,172	3,000	3,000
8	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	「UEDA JOINT 2010」	NPO法人上田ジョイント	音楽と絵画等をジョイントした野外フェスティバルを多くの市民ボランティアと開催し、上田から若者文化を全国に発信する。 出演者謝金(3,000千円)、会場設営費、機材賃借料、広報等(5,000千円)	8,000	3,500	3,000
9	教育、文化の振興	ソフト	蚕都上田まちづくり交流・発信の拠点づくり事業	蚕都上田プロジェクト	旧上田市立図書館及び笠原工業敷地等を活用して、蚕都上田の交流発信拠点(仮称蚕都上田館及び常田館)を開設・運営し、蚕都上田パネル展示や雛のつるし飾り講習会、ライブ番組による講演会を行う。またライブ番組放送のためのインターネット放送局を開設する。 インターネット放送局の創設(2,816千円)、文化イベント開催(1,272千円)、広報等(660千円)	4,468	4,468	3,989

平成22年度 地域発 元気づくり支援金 【上小地域】選定事業一覧表

(平成22年4月30日現在)

整理 番号	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 :ソフト事業 :ハード事業)	総事業費(千円)		
							うち 支援金 要望額	支援金 内定額 (千円)
10	農業の振興と農山村づくり	ソフト	塩田・すぐりの村づくり	塩田・すぐりの村づくりの会	塩田地域の文化・景観の維持発展のため、地域特産品の開発・ブランド化を目指し、「すぐり」の栽培に取組む。また、地域の魅力を発掘する「まちあるき」も従来の歴史名所めぐりだけでなく、生き物再発見のワークショップ型、学習型なども実施する。 すぐり栽培、田圃ツーリズム、体験観光、広報(4,100千円)、体験観光・広報(飲食費)(400千円)	4,500	4,100	4,100
11	安全・安心な地域づくり	ソフト	地域住民支え合いセーフティネット事業	社会福祉法人上田市社会福祉協議会	災害に備えた地域防災システムを構築し、支えあい、助け合える地域づくりのために、災害時要援護者等の情報の検索更新が可能なマップを作成する。 マップづくり(3,990千円)、会議費(320千円)	4,310	4,310	3,848
12	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	日本一(ひのもといち)の夏まつり	NHK大河ドラマ日本一(ひのもといち)の兵(つわもの)真田幸村放映の実現を願う会	地域住民の郷土愛を育み、郷土の英雄真田幸村を全国発信するため、NHK大河ドラマ放映実現を目指して、「日本一の夏まつり」を開催する。(武者大 lantern 設置、江戸芸かっぱれ666人踊り、七夕まつり)また、戦国夜話〜地炉ノ間と題して真田一族について語るイベントを開催する。 江戸芸かっぱれ車借上料、出演者謝金、武者絵製作委託等(3,700千円)、印刷費、広告宣伝費等(1,015千円) 武者大 lantern 制作費(5,100千円)	9,815	8,115	6,000
13	特色ある観光地づくり	ソフト	全国つるし飾りサミット in 信州別所温泉 稲取「雑のつるし飾り」上田「つり雛」酒田「傘福」柳川「さげもん」	全国つるし飾りサミット in 信州別所温泉 実行委員会	城下町上田に伝わる「つり雛」と、日本三大つるし飾りである伊豆稲取の「雑のつるし飾り」、酒田の「傘福」及び柳川「さげもん」を集め展示を行うとともに、つるし雛がざりの関係者によるサミットを別所温泉で行う。併せて、各地域の物産を集めた観光物産展も同時開催し、地域間交流を図る。 会場借上料、飾付用材料費、バス借上料、講師謝金等(2,300千円)、印刷製本費、広告宣伝費、消耗品費等(1,105千円)	3,405	3,405	3,040
14	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	地域の「農業」「食の伝統」を守り・伝え・発展させる事業	NPO法人食と農のまちづくりネットワーク	地域に根ざした「食と農」の市民講座を開設し、地産地消の取り組みを進める。また、昨年開設したコミュニティサロンにカフェを増設し、月1回「信州を味わう日」を設けファーマーズマーケットイベントを開催するとともに食文化発信イベント(年5回)を開催する。 市民講座開催費(914千円)、コミュニティサロン運営費(2,310千円)、ファーマーズマーケット開催費(1,544千円)、食文化発信イベント開催費(510千円)、消耗品等(540千円)	5,818	4,086	4,086
15	保健、医療、福祉の充実	ソフト	元気上田!!健康サポーター養成講座	歌声の響く元気上田!!大プロジェクト実行委員会	自治会、社会福祉施設等で「歌」による健康づくり事業に従事するサポーターを養成するための講座を開設する。また、サポーターテキストを作成し、民生児童委員等を通じて配布する。 講座開催(3,030千円)、パンフレット作成費等(1,300千円)	4,330	4,330	4,330
16	商業の振興	ソフト	海野町フードサミット2010	海野町商店街振興組合	週1回海野町会館で開催している「ほきぼき野菜市」を、空き店舗を利用した通年型の開催とし、新規出店をのためのモデル店舗とする。また、H20から開催しているフードサミットを引き続き年4回実施する。 空き店舗対策(1,002千円)、フードサミット開催(3,028千円)	4,030	4,030	3,055
17	商業の振興	ソフト	やさしいまち 環境づくり事業	海野町商店街振興組合	商店街のイメージアップにつながる環境づくりとして、H21.12月に設置した「赤ちゃんステーション」をより地域に認識してもらうために、ステーションの環境整備及び広報活動を行う。また、話題性のあるクリスマスイルミネーションの装飾や、商店街の近隣の小学生と協働した商店街の花壇への植栽を行う。 赤ちゃんステーション事業(509千円)、クリスマスイルミネーション、花壇の植栽(593千円)	1,102	1,102	1,102
18	教育、文化の振興	ソフト・ハード	武石川ピオトープ整備と水生昆虫デジタル写真教室事業	信州上田千曲川少年団	子供たちに水中生物の観察や、川遊びの機会を提供し、地域の方々に河川環境への理解を深めてもらうため、武石川にピオトープを整備する。また、小学生以下を中心とした環境教育活動として、水生昆虫デジタル写真教室を開催する。 水生昆虫デジタル写真教室(482千円) ピオトープ整備(835千円)	1,317	1,032	1,032

平成22年度 地域発 元気づくり支援金 【上小地域】選定事業一覧表

(平成22年4月30日現在)

整理番号	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 :ソフト事業 :ハード事業)	総事業費(千円)		支援金内定額(千円)
							うち支援金要望額	
19	保健、医療、福祉の充実	ソフト	「お母さん、幸せですか？」子育て支援事業	子どもの問題を考える会長野	母親がゆとりを持って子育てに向き合えるよう、子育ての問題について考える子育て講演会及び子育て講座を開催する。 講師謝金、旅費(294千円)、会場借料、印刷製本費等(283千円)	577	577	577
20	特色ある観光地づくり	ソフト	上小地域連携 観光魅力アップ事業	上田地域観光協議会	信州DCキャンペーンを契機として、上小地域に多くの観光客が訪れることを目指し、各地域ごとの独自観光プログラムの企画やコンテンツシートの作成を行い、それらを掲載したパンフレットやホームページを製作する。 パンフレット製作、印刷製本(2,990千円)、コンテンツ作成(950千円)、特産品プレゼント(326千円)	4,266	3,940	3,518
21	森林づくりと林業の振興	ソフト	染屋台グリーンベルト 里山整備ボランティア事業	染屋自治会 環境保全委員会	「北沢の森・染谷の森・整備構想」を住民協働で作成し、構想に基づいて整備作業を行い、持続可能なボランティア作業体制の確立を図る。 「整備構想」作成費、ボランティア作業経費、交流事業経費、伐採業務委託等(2,400千円)	2,400	2,370	2,370
22	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト・ハード	あずまや高原をいこいのひろばに育てる事業	平塚らいてう記念「らいてうの家」運営委員会	上田市内の関係者と協働し、「らいてうの森」において「あずまや高原夏祭り」を開催することにより、交流の場としての活用の促進を図る。 夏祭りイベント等開催費用(2,138千円) 備品、資材等(208千円)	2,551	2,346	2,346
23	教育、文化の振興	ソフト・ハード	やまぼうし自然学校 フォレスターズ倶楽部 イベント	NPO法人 やまぼうし自然学校	森づくりや自然環境問題への関心を高めるきっかけとなるよう、森歩きや森林整備、キャンプ等を開催し、参加者の環境意識の向上を図るとともに、参加者の交流を支援しながら地域の連帯を高める。 森歩き、森林整備、スローフード、キャンプ経費等(1,952千円) 簡易トイレ購入(374千円)	2,326	2,201	2,201
24	環境保全、景観形成	ソフト・ハード	鹿教湯里山セラピー公園整備、再生事業	鹿教湯商工会	鹿教湯里山セラピー公園を広くアピールするため、入口看板、案内看板等を制作してPRするとともに、公園の管理道路、管理棟を住民協働で整備し、地域の活性化を促進する。 放送設備、宣伝費等費用(2,343千円) 道路新設、管理人棟移設、看板設置等(1,750千円)	4,093	2,469	2,469
25	教育、文化の振興	ソフト	祢津地区の「方言カルタ」制作及び活用で地域活性化事業	祢津地区活性化研究委員会	東御市祢津地区の「方言・言い伝え」を伝承、保存するため、地域住民の高齢者から小学生までが関わって「方言カルタ」を作成し、地域の言葉の歴史を伝達するとともに、言語文化への愛着を深める。 カルタ制作費、絵札描き謝礼、交流会費、事務費(685千円)	820	690	690
26	商業の振興	ソフト	東御市田中地区における地域の活性化事業	NPO法人 普通の暮らし研究所	東御市田中商店街において、地域参加型イベント「第2回田中元気まつり」を開催することにより、地域住民、高齢者、障害者の相互理解の促進を図る。 田中商店街イベント費用(2,667千円)	2,667	2,667	2,667
27	環境保全、景観形成	ソフト	湯ノ丸高原の生物多様性保全ハンドブック「いきものの輪」ポケットブック	NPO法人 浅間山麓国際自然学校	湯の丸高原の生物の多様性を保全するため、子どもたちにも分かりやすいポケットブックを地域住民の手で作成し、研修会・講習会の開催を通じて環境保全活動の推進を図る。 動植物調査、研修会・講習会の開催、ポケットブック作成(1,362千円)	1,362	1,362	1,216

平成22年度 地域発 元気づくり支援金 【上小地域】選定事業一覧表

(平成22年4月30日現在)

整理 番号	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 :ソフト事業 :ハード事業)	総事業費(千円)		支援金 内定額 (千円)
							うち 支援金 要望額	
28	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	ひだまりの町、味開発推進事業	農事組合法人味工房ゆらり	食農教育の一環としての米粉パン作りの体験学習の実施や米粉菓子の開発を推進する。また学校給食用米粉パンの製造拡大のため、パン発酵調整機を購入し、地元農産物の消費拡大の推進を図る。 資料代(30千円) パン発酵調整機購入(1,350千円)	1,380	920	822
29	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	地域が一体となり和田宿を継承し、ふる里を元気にする事業	和田のあした - 住みよいふる里を考える会	和田宿の伝統文化、行事を長く継承するため、地域主体で企画・運営される「和田宿宿場まつり」をさらに活性化させるため、地域住民が協働で灯笼80基の製作、組立を行い、宿場内へ設置する。 灯笼・提灯製作、機械借上料(1,950千円)	1,950	1,950	1,950
30	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	霧ヶ峰・中信高原中央分水嶺トレイル整備・運営機構創設事業	信州・長和町観光協会	中信高原(分水嶺)トレイル企画事業を推進する上で、ルート整備、ガイド育成、運営機構の構築等の事業実施を通じて、トレイルの利用、宿泊施設への誘客の振興を図る。 ガイド育成、環境保護活動支援事業等費用(900千円)、運営機構構築(900千円) 道標設置(1,000千円)	2,800	2,800	1,996
31	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	遊休荒廃農地の復元事業・農産物開発事業	青木村NIきたい会	住民が協働して、遊休荒廃地を活用した「杜仲茶」の栽培、村内空き店舗を活用した地元農産物の定期市の開催等を行い、地域住民の交流、誘客の促進と農産物の消費拡大を図る。 植栽経費、講師謝礼、広報宣伝等(2,110千円) マトラ、チェーンソー購入(600千円)	2,546	2,346	2,346
32	環境保全、景観形成	ソフト	里山エコミュージアムによる十観山の環境保全	十観山の自然と親しむ会	青木三山の一つ十観山周辺の環境調査を基礎に、田沢地区において里山の維持・利用の実践プログラムを企画し地域住民と協働で実践活動(植栽、クラフトづくり体験講座、昼夜の自然環境観察会)を行うとともに、ガイドマップ等を作成し里山保全の普及啓発を行う。 植栽経費、印刷、講師謝礼、通信交通費等(800千円)、調査費(300千円)、関係者宿泊費等(200千円)	1,300	800	800
33	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	人とのつながりによる「ふくろうの里」整備事業	地球クラブ	自然体験、交流施設の「ふくろうの里」において、子ども達の滞在型交流観光、親子参加の農業体験を行い、都市市民と地域住民の交流、誘客を促進するとともに、体験施設の茅葺の葺き替え、トイレ等の整備を行う。 講師謝金、植栽(1,005千円)、茅の葺き替え、トイレ・風呂釜の設置(5,878千円)	6,883	4,923	4,923
上小地方事務所計					33 事業	100,792	85,666	78,400